

対エクアドル草の根・人間の安全保障無償資金協力

「サン・ビセンテ・デ・アンドアス地区下水道整備計画」

在エクアドル日本国大使館において、平成23年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「サン・ビセンテ・デ・アンドアス地区下水道整備計画」のための、当館とペドロ・ビセンテ・マルドナド市との贈与契約署名式が行なわれました。

1,345名が居住するピチンチャ県ペドロ・ビセンテ・マルドナド市サン・ビセンテ・デ・アンドアス地区には下水道がないため、同市が他機関からの資金協力を受けて同地区に対し下水道本管及び各戸接続管の整備を実施しましたが、資金不足のため下水処理場を建設できませんでした。よって下水は現在各戸が所有する浄化槽において処理されていますが、住民の増加により処理する土地面積が十分ではないため、処理しきれない汚水が道路に染み出している状態です。

本計画は、下水処理場を整備することにより、同地区住民の生活・衛生環境の向上を目指すものです。

供与額: 8,409,254円

贈与契約締結日: 2011年8月17日

計画実施前



署名式

